

大阪は全国ワースト

シートベルト着用の徹底を！

座席別のシートベルト着用率の比較（大阪）

	一般道路	高速道路
運転席	97.6% (1位) 全国平均99.0%	97.6% (1位) 全国平均99.7%
助手席	94.2% (8位) 全国平均96.5%	95.7% (1位) 全国平均98.5%
後部座席	25.3% (5位) 全国平均40.3%	50.0% (2位) 全国平均75.8%

()内はワースト順位 JAF・警察庁全国調査結果(2020年)

- 大阪府下におけるシートベルト着用率は全国平均と比べて低く特に後部座席は15～25ポイントも低くなっています。
- 後部座席もシートベルトを着用しなければ違反です。

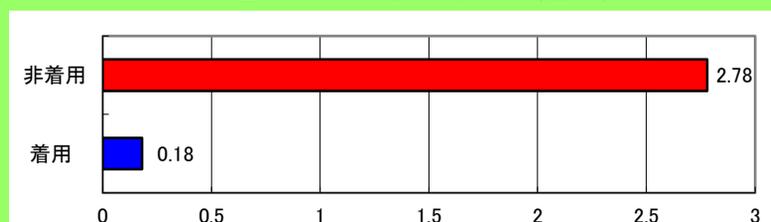
後部座席でのシートベルト非着用は危険！

- 車内で全身を強打する可能性があります！
- 車外に放出される可能性があります！
- 前部座席の人が被害を受ける可能性があります！

※ 後部座席の人がきちんとシートベルトを着用することは
前部座席の人の命を守ることにもつながっています。



シートベルト着用の有無別の致死率（全国）



致死率(死者数に占める死者数の割合)=死者数÷死傷者数×100
(警察庁「シートベルト着用関連統計(平成29年)」より抽出)

シートベルト非着用時の致死率は、着用時の場合の約15.3倍高くなっています。